

## 編集後記

ここに、神奈川県立保健福祉大学誌第20巻第1号をお届けいたします。本号には原著1編、報告5編、総説1編、計7編の論文が掲載されました。今回、投稿していただきました皆さまと、投稿論文を丁寧に査読して下さった皆さまに心からお礼を申し上げます。

2020年から3年にわたり続くコロナ禍を反映して、本号にも新型コロナウイルス感染症の社会的影響に関する論文が3編掲載されています。コロナ禍により臨地実習が制限された年度の卒業生へのフォローアップ研修実施や、保健師教員による神奈川県保健所への応援派遣活動報告など、まさしく本学の理念であるヒューマンサービスが体现されており、大学誌にふさわしい内容になっていると思います。

2022年を振り返ると、2月には冬季オリンピックが北京で開催され日本が過去最多のメダルを獲得、また12月にはサッカーのワールドカップがカタールで開催され、日本がドイツとスペインに勝利するという歴史的快挙があった一方、7月には安倍晋三元首相が銃撃され亡くなり、また国際社会ではロシアがウクライナに侵攻し多くの方々が亡くなるなど、平和と健康について深く考えさせられる出来事もありました。

社会が不安定になると、健康を害する人々も増えます。病院の中にいる患者だけではなく、未病状態の人も、そういった人々をケアする側の医療・福祉職も含め、社会の中にいる全ての人々が心身ともに健康でいられるような取り組みは、いつの時代も必要とされています。今後とも、様々な実践報告やデータによる検証結果をぜひ次号の大学誌に投稿して発表して頂ければ幸いです。

最後になりますが、本号の発刊にご協力いただいた研究委員会および事務局の皆さまに改めて感謝を申し上げます、編集後記といたします。

大学誌編集委員長 津野香奈美

2022（令和4）年度研究委員会 神奈川県立保健福祉大学誌編集委員会

高橋奈津子（看護学科）、遠又靖丈（栄養学科）、種田綾乃（社会福祉学科）、◎玉垣 努（リハビリテーション学科）、成 耆鉉（人間総合科）、○津野香奈美（ヘルスイノベーション研究科）

（◎研究委員会委員長、○大学誌編集委員長）

神奈川県立保健福祉大学誌 第20巻第1号

Journal of Kanagawa University of Human Services

発行 2023（令和5）年3月

編集 神奈川県立保健福祉大学研究委員会

発行所 神奈川県立保健福祉大学

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1

☎046-828-2530

印刷所 文明堂印刷株式会社

〒239-0821 神奈川県横須賀市東浦賀1-3-12

☎046-841-0074(代)

大学誌に掲載された論文（リポジトリに登録された論文を含む）の著作権は、大学に帰属します。著作権法に規定されている私的利用や引用などの範囲を超える利用を行う場合には、神奈川県立保健福祉大学研究委員会事務局（企画・地域貢献課 TEL：046-828-2530）までご相談ください。

※電子メールでのお問い合わせは、附属図書館（library@kuhs.ac.jp）までお願いします。